



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2017～2018年度 RI会長 イアンH.S.ライズリー
RIテーマ ローター：変化をもたらす

クラブテーマ「奉仕・親睦 自分たちにできること」会長 山口辰哉

副会長 石井司人 幹事 宮澤正昭

第1352回 例会
2018.1.26(金)晴

司会：服部光弥君 指揮：服部光弥君
ローターソング「それでこそローター」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータークラブ 検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山口辰哉君



皆さんこんにちは。寒い日が続きます。早くも1月の最終週です。この調子ですと、あっという間に暮れになります。

年の初めに沼津のプラサヴェルデで、レゴのイベントがあったそうです。みなさんもレゴはご存知だと思いますが、組み合わせ

ていろいろなものができるアレです。その会場に私どもの女性社員が子供を連れて出かけたそうです。レゴ自体は子供だけでなく大人も十分に楽しめるものようですが、会場内でビットコインのような仮想通貨に関する「勧誘活動」のようなことが行われていたそうです。12月の頭のころ東洋経済という雑誌に「ゼロからわかるビットコイン」なる特集がありました。前々から興味はあったものの意味が分かりませんので、読みもせずにとんどくで済ませておきました。その女子社員の話では、当日、なにか登録をするのか申し込みをするだけで1500円分の仮想通貨をもらえる、とのことでした。彼女にしてみれば実際に負担があるわけではありませんで、1500円分を手に入れることができるということで登録をしたそうです。その日に1300円分のレゴを手に入れたら、というか実際には何も払っていない状態でレゴをもらってきたそうです。まだ200円分が残っている。その金額はスマホで毎日確認できるそうですが、先ほど聞いたら209.88円でした。200万円が元手であれば約210万円残高にあるということになります。しかし、今年なって先週発行された東洋経済は「ビットコイン 天国と地獄」でした。相変わらずとんどく状態です。mineというのが「私の」という意味と「鉱山」という意味があるのはなんとなく知ってはいたのですが、マイナーという人たち、掘り起こす人たちがいるということはテレビか何かで知りました。意味が分かりません。毎日パソコンに接して、人一倍インターネットサーフィンしていますが金鉱に当たったことはありません。どこで探すのか教えてほしいものです。

先週は、「職業奉仕」に関する原兄多君の素晴らしい卓話でした。明日は当2620地区の職業奉仕セミナーが静岡で開かれます。原君と一緒に出席してきます。

さて、今日はどんな日か？1949年のこの日、日本最古の壁画が描かれた奈良法隆寺の金堂が火災により焼損したことから、文化財を火災や震災から守るとともに、文化財愛護思想の普及高揚を図る目的で、1955(昭和30)年に文化庁と消防庁が制定したそうです。あと、謎多きいわゆる帝銀事件が起きたのも1948年のこの日です。今でもその審理に不審な点が多いとして、獄中で病死した死刑囚平沢貞通の名誉回復に向けて再審請求を続けている支援者がいるそうです。他にもいろいろありました。マフラーが有名な貴乃花親方が史上最年少で優勝したのは1992年でした。

ようこそせせらぎ三島
ロータークラブへ

石井良衛さん(石井邦夫君のゲスト)
西原孝次君(三島RC)

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	28/32	87.50%	29/32	90.63%
今回	27/35	77.14%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

小林君、篠木君、鈴木君、中本君、中山君、原君、矢岸君、渡邊君

(*出席免除会員の欠席者 鈴木君、山口(雅)君)

おめでとう

会員誕生日	1月26日	澤田 稔君
	2月1日	藤川智徳君
入会記念日	1月27日	遠藤修弘君
	1月5日	山本良一君

卓話

たとえ世界が真っ白になっても 石井良衛さん

現在の日本において、65歳以上に限ると7人に一人が認知症患者といわれている。団塊の世代が75歳を迎える2025年になると、5人に一人と増加する。脳血管障害による認知症、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症と主に3つの認知症があげられる。

脳内の「記憶の司令塔」と言われる海馬にβアミロイドというタンパク質のゴミが付着すると記憶障害が生じ、認知症状が顕著になる。皆さんが得る知識は、海馬を通り、その知識は選別され自分にとって必要と思われれば、大脳皮質に記憶は貯蔵される。海馬は、新しい記憶、大脳皮質には、古い情報が記憶される。認知症患者が、古いことは覚えているが、先ほどまでの記憶を簡単に忘れてしまうのは、こうした脳のメカニズムが影響している。

現在の認知症治療に劇的に効果をもたらす薬は、未だ出現していないが、脳のトレーニングによって、発病や進行を遅らせることは可能である。麻雀のように考え、いらぬ牌を切り、適度な刺激を受け、楽しみを味わえる、いわば考えるスポーツは効果的である。また、日記をつけることも大切だ。その場合、今日あったことを書き留めるのではなく、昨日あったことを、今日の夜に思い出しながらかき留めることがさらに効果的である。

医療の分野では、薬で治らない認知症を病気ではなく、老化現象の一部だという医師もいる。認知症は、それぐらいに特別なものではなく、誰にでもなりうるものである。認知症になっても、今まで通りに生活できる環境作りが大切である。

我々、介護職は、認知症になった利用者さんの元気だった様子を、書類や写真などでしか知らない。今認知症のその人の様子がその人だという認識が強い。しかし、家族にとっては、その人の元気だった頃の様子を強く記憶している。そのことから、当時の様子と現在の様子を比較し、葛藤されることが多い。その人への愛や想いが強いほど、どうにもならぬ現実に耐えられず、疲れてしまうことが多い。無理をしない介護、介護する人は、自分に責任を求め、パーフェクトなことを目指さないでほしい。生まれ変わった、大切な人を、ゆったりと受け止めて欲しい。

三世代家族から、核家族化が進み、今では、単身世帯が急増している。その中で、問題になっているのが孤独死である。年間3万人、1日に三人の方が孤独の中で亡くなっている。孤独死に主な理由は配偶者を失い、生きる望みを捨て、引きこもりがちになるセルフネグレクトが8割を占める。新たな生きがいを持つことが、大切である。

生きがいを見つける方法。

夢や目標を持つこと。

思い切っていたいことをする。

人の為に役に立とうと思う。

人を愛すること。

小さなことに幸せを感じる。

笑うこと。

今の自分を認めること。

人生を楽しみましょう！



スマイルボックス

西原孝次君(三島RC):1/10の新年会の後インフルエンザにかかり、本日お世話になります。

澤田 稔君:誕生祝ありがとうございました。まだしばらく生きそうです。

米山晴敏君:12/22のクリスマスコンペで優勝しましたのでスマイルします。

仲原実圭君:12/22のクリスマスコンペで2位でしたのでスマイルします。

大村典央君:一昨日、山形からの帰り途中、大雪で新幹線が止まり車中で一晩過ごしました。最悪だったので逆にスマイルします。本日早退します。

山本良一君:遅ればせながら本年もよろしくお願ひいたします。

石井邦夫君:本日の卓話、石井良衛さんに依頼しました。田中錦城君:寒いですね！日曜日は東京出張雪がすごかったです。

杉山順一君:本日6:30~きみか様にてAEテーブル会です。皆様で楽しくやりましょう。

藤川智徳君:2月1日で46歳になります。スマイルいたします。



今日の料理

